



めいほうだより 12月号

めいほうこども園 2023.11.30



いよいよ今年最後の月になりました。例年より暖かい冬ですが、朝晩の冷え込みは厳しいので体調管理が大変ですね。そんな中、うめ・さくら組の子どもさん方は生活発表会に向けて踊りや劇、歌などの練習に頑張っています。ニコニコ笑顔で踊る子どもさん方を見て無事に当日が迎えらることを願うばかりです。

これから空気が乾燥し、インフルエンザや嘔吐や下痢を伴う感染症の風邪も流行しますので、うがい、手洗いを励行し予防に努めたいと思います。まだインフルエンザの予防注射を受けていない子どもさんは、早めに接種しましょう。2023年最後の月を元気に過ごしやすい年を迎えたいですね。今月もよろしくお祈りします。



12月の行事計画

- 12月 5日 (火)・・・発表会予行練習 (パン給食)
- 12月 8日 (金)・・・成道会
- 12月 10日 (日)・・・生活発表会 (うめ・さくら組)
- 12月 11日 (月)・・・不審者侵入訓練
- 12月 13日 (水)・・・スポーツ教室
- 12月 15日 (金)・・・おはなし会
- 12月 18日 (月)・・・避難訓練
- 12月 20日 (水)・・・弁当の日
- 12月 22日 (金)・・・誕生会
- 12月 27日 (水)・・・スポーツ教室



お知らせ

12月5日 (火) は生活発表会の予行練習があります。8時45分までに登園して下さい。
また、この日はパン給食ですのでうめ組、さくら組は白ご飯はいりません。

成道会 (じょうどうえ)

12月8日は成道会といい、お釈迦様が「おさとり」を開かれた日です。お釈迦様は、インドの釈迦族の王子としてお生まれになり、幼名をゴータマ・シッダルダといました。29歳の時に王宮の歓楽生活を捨てて出家し、6年間苦行を続けられました。しかし、苦行によって弱り切った身体では正しい智慧が生まれて来ないことに気づき、苦行を捨てて尼連禪河で沐浴をして、村の娘スジャータの差し出した乳粥を食べて、菩提樹の下に座り、瞑想にはげられました。

7日7晩の瞑想の末全ての煩悩を滅して、12月8日の明けの明星が東の空に輝く頃、十二縁起の理法によって完全な真理への道を悟られました。

ゴータマ・シッタルダ35歳の時といわれ、この時より釈迦牟尼尊 (しゃかむにそん) とも仏陀とも呼ばれるようになりました。この日が仏教の生まれた日でもあります。



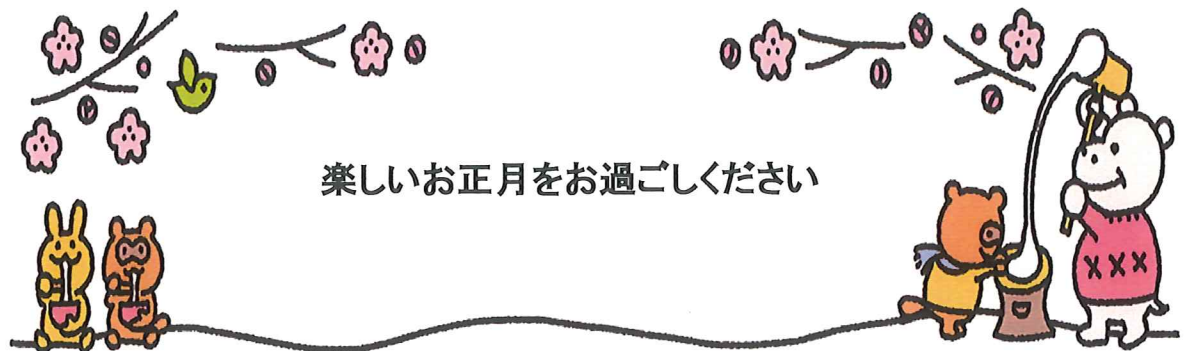
風邪とインフルエンザの違い

インフルエンザは高熱が数日続き、全身のだるさ、頭痛、手足の筋肉痛、腰痛、腹痛やおう吐、下痢、のどの痛み、鼻水、せきなど普通の風邪より症状が重く、重篤な合併症が起こる事もあります。早めに受診し、治療しましょう。発症後5日間、解熱後3日間は登園停止です。



お知らせ

めいほうこども園では毎週火・木曜日に言葉の教室を開いています。育児相談も月～土まで育児相談室にて行っています。育児や発育など相談に応じますので、お気軽にご利用下さい。
また、園庭も月～土まで開放しています。



楽しいお正月をお過ごしください